

# 平成25年度 防災部会の活動



「常日頃から災害に備えよう」

防災部会長 神谷 忠雄

一年間、まち協の防災活動にご協力していただきありがとうございました。

東南海地震はいつ起きてもおかしくないと言われています。いざ災害が起きた時、行政やボランティアによる救援態勢が整うまで3日かかります。その間は自助努力と隣近所の助けあいで過ごす事と思います。日々の隣近所「絆」を大切にしましょう。

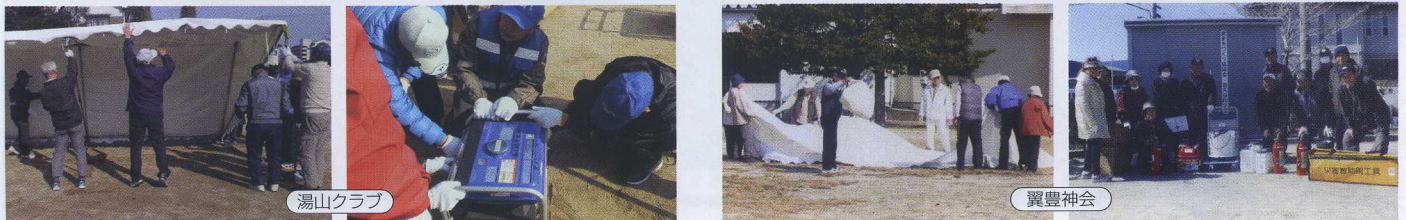
## 総合防災訓練 (9月)



9月1日(日)高浜市総合防災訓練に併せ、今年度初めて、まち協主体で防災訓練を実施しました。

第1次訓練では、安否確認(タオル掛け63%)と避難者誘導訓練・第2次訓練では、翼小学校に於いて避難者(265名)の受付、避難所の開設運営、資機材の取り扱い訓練などを行いました。初めての事で多くの課題が残りました。来年度はもっと充実した訓練を行いたいと思います。

## 避難所開設運営訓練 (通年)



災害に備え、湯山クラブ・翼豊神会の皆様が、湯山公園と吉久伝公園に設置された防災倉庫に於いて、保管されているテント、発電機、照明灯等の資機材取り扱い訓練を行いました。災害が起きたときには頼りになります。

## AED普通救命講習 (2月)



2月9日よしいけデイサービスの職員をはじめ19名の方が参加されました。消防署職員の下丁寧な指導のもと、皆さん真剣に訓練に取り組みました。

## 起震車体験 (8月)



8月公民館eデー夏祭りの日に、翼小学校グラウンドで児童、園児、住民の方が起震車体験をしました。今回は親子での参加が目立ち215名の方が体験しました。

## 神戸人と未来防災センター視察 (12月)



12月1日(日)防災部員、まち協構成団体、特派員の方々36名が参加されました。内容は19年前に起きた、阪神淡路大震災の恐ろしさを映像で体験、避難所運営に必要な資機材の展示、又、語り部の体験談を聞いて大変参考になりました。

## 新規取り組み — 防災講演会 —

7月 49名の参加者のもと、愛・地球博ボランティアセンターの鈴木副理事長をお招きし、特に避難所運営に関し講演して頂きました。大変好評で来年度も計画する予定です。